

研究課題	赤系・八重咲き系ヒマワリの品種展示栽培
背景・ねらい	ひまわりはアレンジなど用途が広く、周年にわたり需要のある品目であり、市内でも春から秋にかけて出荷されている。黄色・橙色系の一重品種が主流であるが、赤系や八重咲き系品種も一定の需要があり、差別化を図れることから、これらの品種について展示栽培を行う。
担当者	山口 次郎, 渡辺 智之, 船木 武人, 渡邊 一彦
研究期間	2020～(1年目)

1 目的

赤系・八重系ヒマワリの品種展示栽培を行い、採花期及び品種特性を調査し、新品種導入のための資料とすることを目的とする。

2 方法

(1) 供試品種 (10 品種, 図 1)

赤系 F1 プロカットレッド, F1 プロカットプラム, F1 ルビーイクリプス <ミヨシ>
F1 ムーランルージュ <ムラカミシード>

八重系 F1 スターバーストレモンオーラ, F1 レモンエクレア, レモネード, 東北八重 <ミヨシ>
マティスのひまわり <サカタ>

参考品種 ビンセント (2 型) ネーブル <サカタ>

(2) 試験区の構成・規模

各品種 112 株 (56 株×2 反復)

(3) 耕種概要

ア 試験圃場：鉄骨ハウス (砂土)

イ 播種：4 月 9 日, 5 月 11 日, 6 月 9 日, 7 月 7 日 (直播)

ウ 栽植様式：畝幅 130 cm, 条間 10 cm, 株間 10 cm, 8 条植え

エ 施肥：基肥 (kg/10 a) なし,
追肥 生育の状況を見ながら適宜施用

(4) 調査項目

採花日^{*1}, 採花本数, 切花長, 莖径^{*2}, 節数, 切花重^{*3}, 花径, 切花別内訳^{*4}

※1：花径を計測するため、開花後の採花とする (現地の 1～2 日遅れ)

※2：花首から 40 cm の位置を計測 ※3：80 cm で調整したものを計測

※4：極大輪 (15 cm 以上), 大輪 (12 cm 以上), 中輪 (8～10 cm), 小輪 (6～7 cm)
ミニ (6 cm 未満), 規格外

3 結果の概要

(1) 到花日数は、レモネードを除く全ての品種で、4 月をピークに減少する傾向にあり、7 月播種区では 4 月播種区と比べ最大で約一か月前後短縮された品種が多かった (図 2)。

(2) 切花長は、5 月レモンオーラを除いた全ての品種で 4～6 月で 100 cm を超えたが、特に赤系の品種が 170 cm 以上とより伸びる傾向にあった (最長は 4 月ムーランルージュの 227.3 cm)。八重系は赤系と比較すると伸長が抑えられ、供試した全ての品種で 7 月の切花長が最も短くなった (図 2)。

(3) 切花別内訳は、全体的に中輪および小輪比率が高かったが、7 月のレモンオーラとレモンエクレアはミニが半分以上を占めた。 (図 3)。また、プロカットプラムは播種時期によらず、安定して中輪の採花が可能であった。

(4) 規格外を除いた実質的な採花率では、プロカットプラムとムーランルージュ、レモネード、ビンセントネーブルが播種時期によらず 80%以上の値を示した (図 2)。一方で、レモンオーラは播種時期によるばらつきが大きく、5 月に 36.7%と最も低くなった。

4 まとめ

今回供試した赤系・八重系品種の全ての品種が、4月をピークとして月を追うごとに到花日数が短くなっており、参考品種として栽培した中性タイプのビンセントネーブルと同じパターンを示した。なお、播種月ごとの各品種の平均採花日は図4に示した通りとなった。

切花のボリューム（特に中輪以上の占める割合）は、播種が遅くなるにつれ減少する品種が多く、播種期に応じて施肥量の調整が必要と思われる。

また、発芽揃いの良し悪しは播種時期よりも品種によるところが大きかった（図2）。

<赤花系>

全体的に草丈の伸びやすい品種が多く、特に4~6月播種では170 cmを超える品種がほとんどであった。ボリューム面でも4~6月播種区で中輪以上が占める割合が安定している品種が多かった。

<八重系>

草丈は赤花系ほどではないが、4~6月播種区で100 cm以上の切花長が得られる品種が多かった。7月播種区では全体的に短くなる傾向にあったが、レモンオーラとレモンエクレアは70~80 cmと特に顕著であった。



図1 供試品種花写真（①プロカットレッド、②プロカットプラム、③ルビーイクリプス、④ムーランルージュ、⑤レモンオーラ、⑥レモンエクレア、⑦レモネード、⑧東北八重、⑨マティスのヒマワリ、⑩ビンセントネーブル）

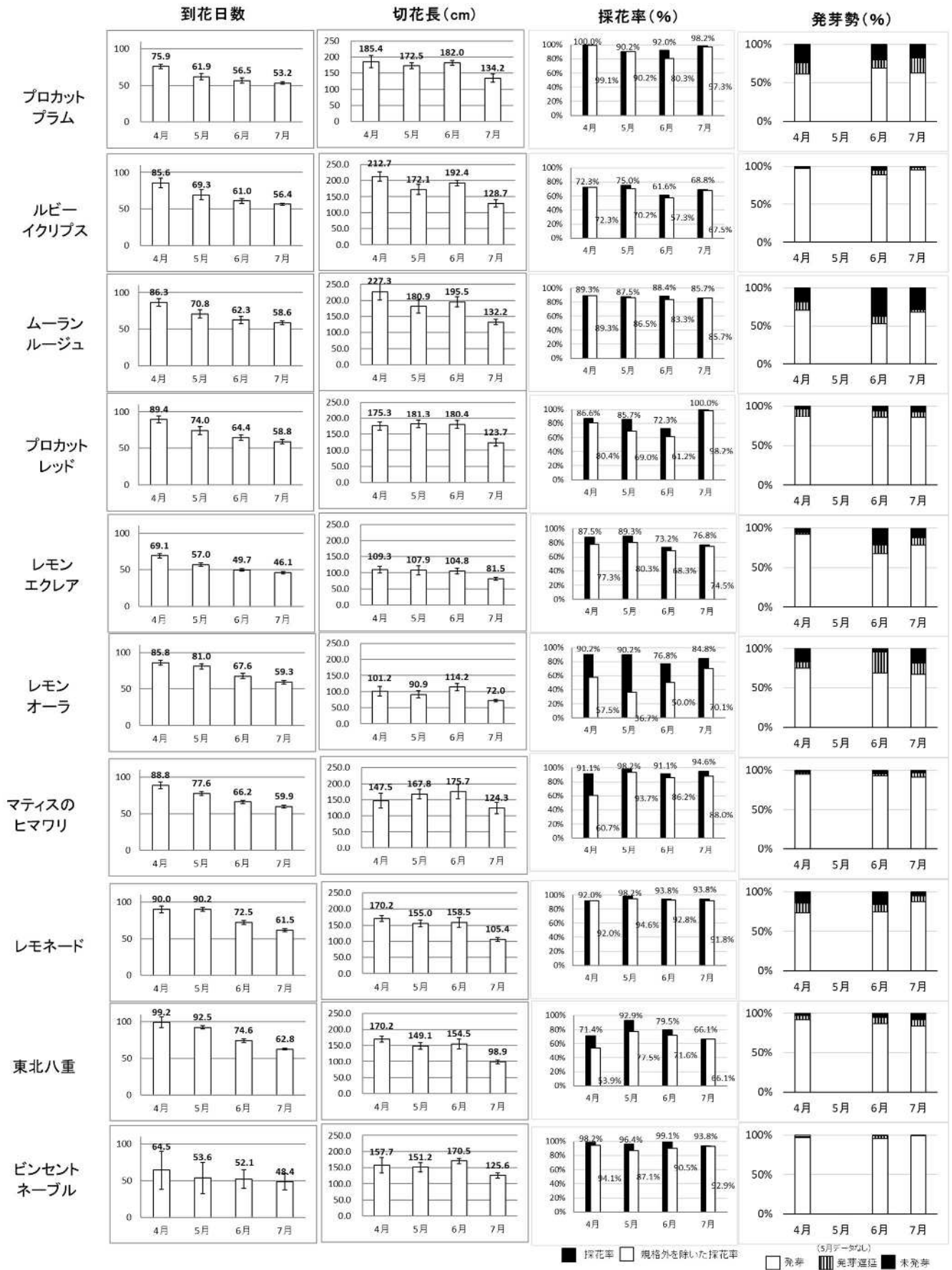


図2 到花日数および切花長，採花率，発芽勢（エラーバーは標準偏差）

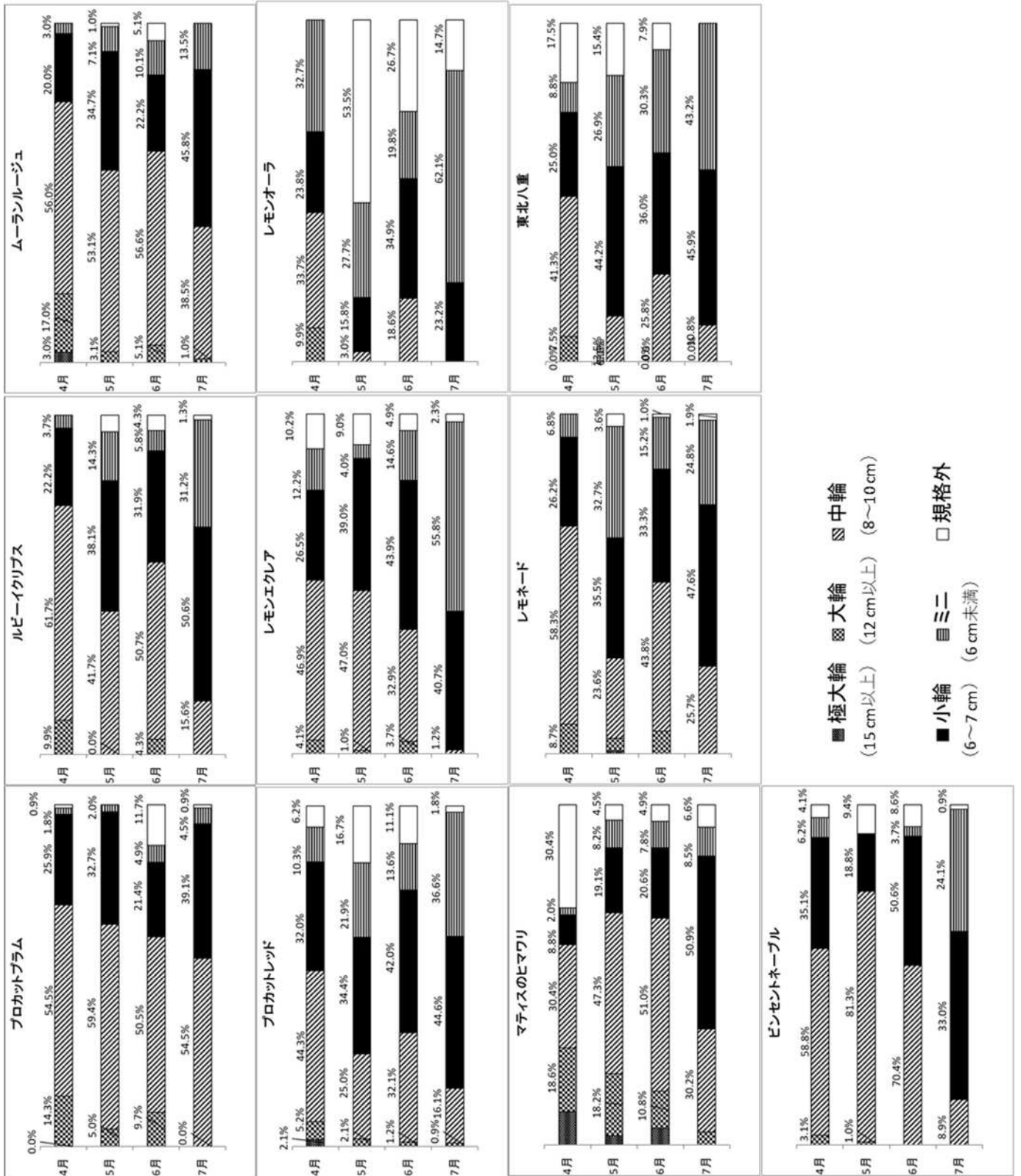


図 3 切花別内訳 (n=112)

